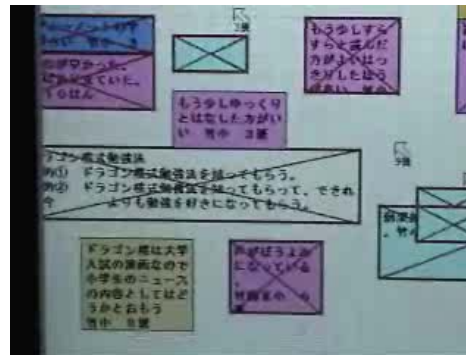


日本科学教育学会 第30会年会 つくば発 科学教育・新時代

# 「Kneading Board」と「TV会議システム」を併用した相互交流学習



2006年8月18日

つくば市立竹園東小学校

齊藤 敬信

於 筑波学院大学



# Neading Board の メリット

---

文字情報の記録が残る。（データベースを後で見ること出来る。）

文字枠を色などでグループやカテゴリに分けられる。（分類できる）

文字を使ってリアルタイムで，相互に情報伝達が可能である。

時間に縛られないで閲覧したり記述する活動ができる。

（データが消えない。）

矢印などを使い，意見の方向を表すことができる。

セルの部分を移動することが可能である。

写真や絵を貼り付けたり，背景にすることができる。

少数（3人程度）でのグループで情報交換が可能。



# Neading Board の デメリット

---

- ・ 文字を介して相互で情報伝達をするような活動では、  
対象は高学年以上が活用するのがのぞましい。  
(リアルタイムでの文字の打ち込みは中・低学年は難しい。)
- ・ 相手の顔や様子が見えない。
- ・ 全員でログインするのは、物理的に望ましくない。  
(動作が重くなる。少人数でのグループでの操作で解消。)
- ・ 文字が小さい。  
(字のフォントや大きさの切り替えができない。)



# TV会議システムのメリット

---

- ・ライブでの情報交信ができる。
- ・遠隔地においても相手の顔が見える。反応がよく分かる。
- ・疑問や質問があれば、相手にすぐに聞くことができる。



# TV会議システムのデメリット

---

- ・ 時間内に全員の児童が表現したり，  
情報交換することは，難しい。
- ・ 情報のやりとりなどが，記録として残らない。  
(可能ではあるが。)
- ・ 声の大きさが，意見の交換に影響してくる。
- ・ 時間的な制約があり，  
個人個人でのやりとりには向かない。



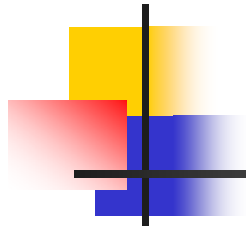
# KBとTV会議システムの 良さを生かした実践にするために

## KBとTV会議によって解消できるもの

- ・ 文字＋映像を使ってコミュニケーションがはかれる。
- ・ 映像と音声だけでは，得られた情報がメモなどをしないとなくなってしまう。→KBを使うと文字情報として残る。

# 小学校6年生 国語科

## 単元名「ニュース番組を作ろう」での実践



実践校 竹園東小学校, 並木小学校

活動・内容 相手に分かりやすくニュース番組を発表しよう。

授業のねらい ニュース番組を相手に配信し,  
自分たちの表現についてアドバイスをもらおう。

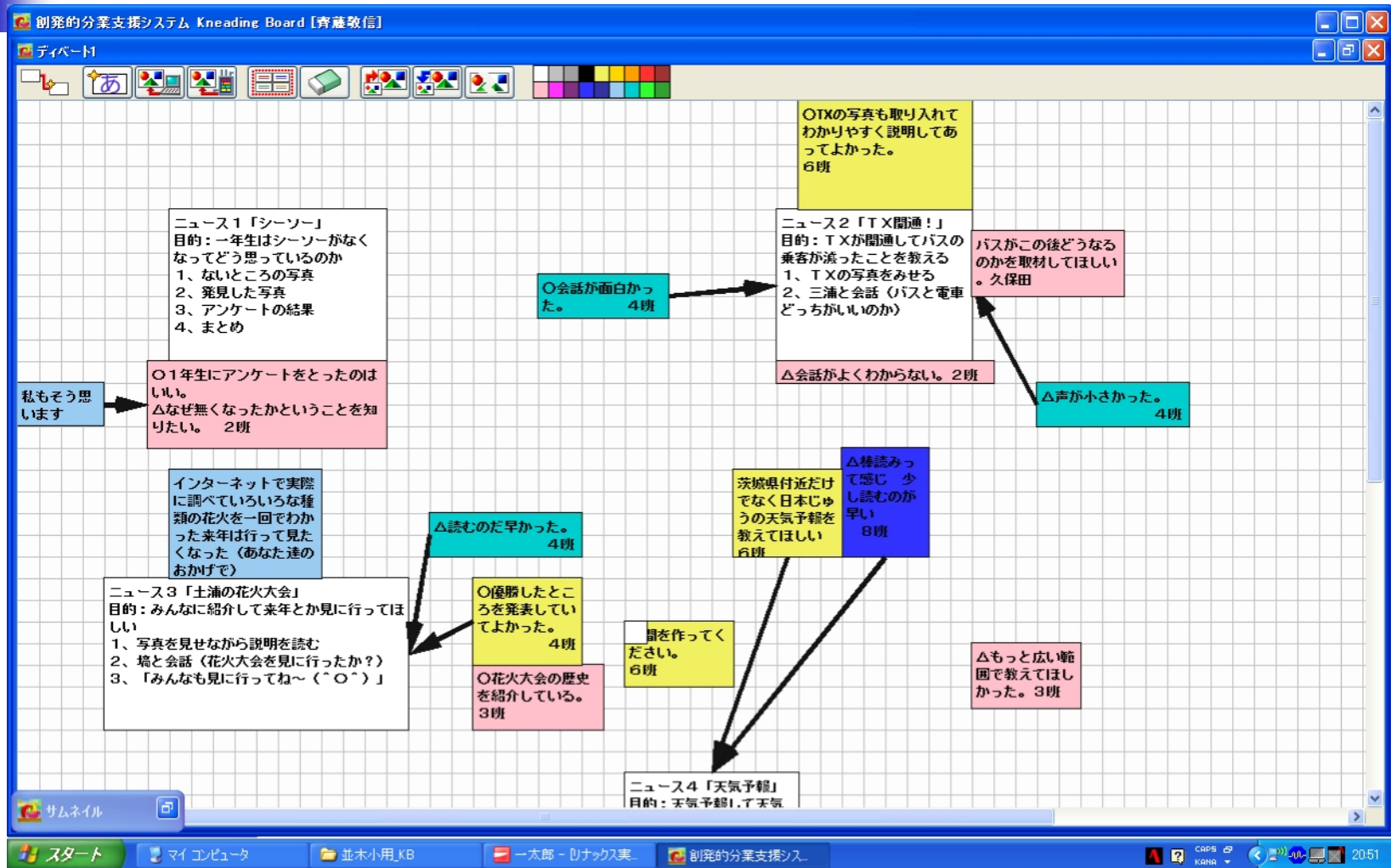
方法 TV会議システム＋Keading Board

# Neading Boardを活用したTV会議

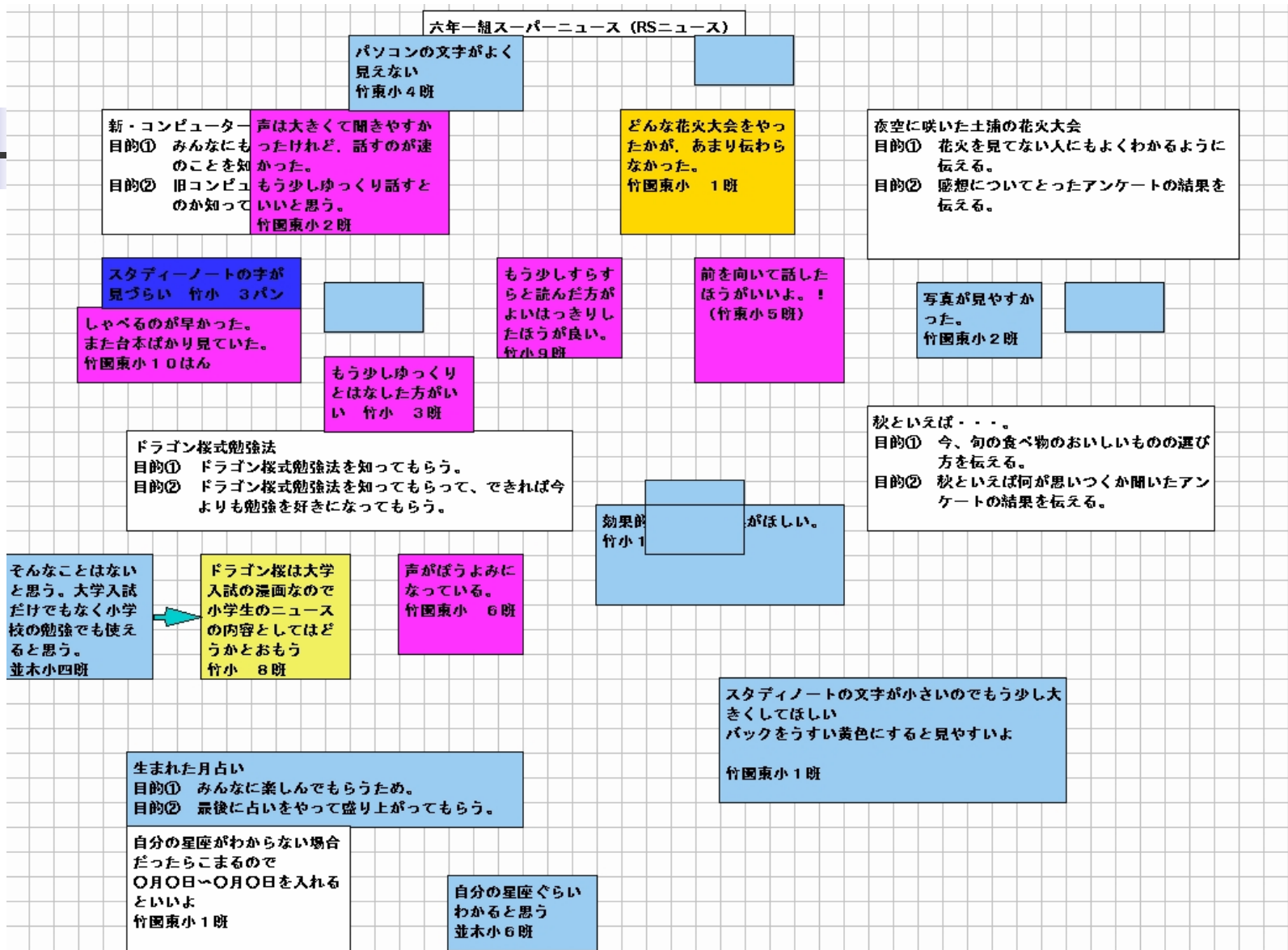
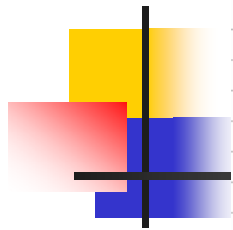




# 「ニュース番組を作ろう」 で作成・使用したシート



# 「ニュース番組を作ろう」で作成・使用したシート 2





## 活動の成果

---

- 自分たちのクラスの中では、なれ合いになって指摘されなかったことなどを、アドバイスとしてもらうことができた。
- アドバイスなどが、内容ごとに色別になっていたり、シートとして残っているのので、その後の活動に生かして、話したり資料を作ったりすることに役だった。
- あまり話すことが得意でない児童でも、KBで自分の意見を相手に伝えることができた。



# 課題

---

- ・操作になれない児童に対して、くり返し使用  
する中でスキルアップさせていく。
- ・相手にアドバイスする内容，視点に関して  
事前の指導の在り方。（コミュニケーション  
の質の向上。情報モラルの向上。）
- ・データベースの管理。
- ・他の教科，他の教師への普及と伝達。